

宇治拾遺物語

13世紀前半頃に成立した中世の説話物語集で、『今昔物語集』と並んで説話文学の傑作とされています。著作者は不明ですが、多くの人々に親しまれ永く読み継がれています。

☀️ 「読む」ことから始めましょう

資料名	請求記号
『新編日本古典文学全集 50 宇治拾遺物語』 小学館 1996	918/Sh69/50(1101772711)
『新日本古典文学大系 42 宇治拾遺物語 古本説話集』 岩波書店 1990	918/Sh64/42(1100314556)
『宇治拾遺物語(新潮日本古典集成)』 大島建彦／校注 新潮社 1985	913.47/O77(1100386919)
『国史大系 18 新訂増補 宇治拾遺物語』 黒板勝美／編 吉川弘文館 2000	210.08/Ko53/18(1106275132)
『宇治拾遺物語(現代語訳日本古典文学全集)』 永積安明ほか／訳 河出書房 1955	913.4/U(1100592383)
『校註宇治拾遺物語』 小林智昭／著 不昧堂書店 1954	913.47/U57(1102808415)
『宇治拾遺物語絵巻(陽明文庫蔵重要美術品)』 狩野探幽／画 勉誠出版 2008	E/721.2/U57(1108446392)

☀️ 「知る」ことで親しみましょう

『宇治拾遺物語のたのしみ方』 伊東玉美／著 新典社 2010	913.47/I89(1108719442)
『昔話への誘い』 花部英雄ほか／編 三弥井書店 2009	388.04/Mu25(1108731850)
『「宇治拾遺物語」の中の昔話』 廣田収／著 新典社 2009	S/913.47/H74(1108607399)
『宇治拾遺物語』 廣田収／著 笠間書院 2004	913.47/H74(1108731553)
『「宇治拾遺物語」表現の研究』 廣田収／著 笠間書院 2003	913.47/H74(1108731561)
『外法と愛法の中世』 田中貴子／著 砂子屋書房 1993	910.24/Ta84(1106189283)
『民俗文学講座 5』 和歌森太郎ほか／編 弘文堂 1971	910.8/MI/5(1100916038)
『説話の言説』 小峯和明／著 森話社 2002	913.47/KO66(1108149152)
『説話の声』 小峯和明／著 新曜社 2000	913.47/KO65(1106280462)
『中世説話の意味』 馬淵和夫／責任編集 笠間書院 1998	913.47/Ma12(1106122615)
『中世説話の世界を読む』 小峯和明／著 岩波書店 1998	913.47/KO64(1106151952)
『説話の講座 5』 本田義憲ほか／編 勉誠社 1993	913.37/SE93/5(1106140328)
『中世説話文学の研究 上・下』 原田行造／著 桜楓社 1982	913.47/H32/1(1105663650 ほか)

☀️ 教科書でも紹介されています

『中等国語 二 新訂版』 金田一春彦ほか／監修 三省堂 1966	TC/83/Sa66/S40(1107360503)
『新編新しい国語 中学二年 下』 柳田国男／編 東京書籍 1960	TB/83/To46/S34(1105481749)
『模範中学国語 Ⅲ上 改訂版』 金子武雄／編 実教出版 1956	TB/83/J51/S30(1105486375)
『高等学校 古典甲 改訂版』 西尾実ほか／編 筑摩書房 1967	TC/84/Ko24/S41(1107536003)
『高等学校古文一 上』 新村出ほか／編 向学図書 1967	TC/84/Sh95/S41(1107537613)

数多くの論文が書かれています

論文名	収録逐次刊行物
『「宇治拾遺物語」と信貴山縁起絵巻』 笠嶋忠幸／著	国文学 解釈と鑑賞 73(12) 2008
『宇治拾遺物語と評語』 野本東生／著	国語と国文学 85(7) 2008
『講演 宇治拾遺物語の仏教話の性格』 小林保治／著	説話文学研究 43 2008
『宇治拾遺物語』 蔦尾和宏／著	国文学 解釈と鑑賞 72(8) 2007
『「宇治拾遺物語」説話の文章構造』 藤井俊博／著	同志社国文学 66 2007
『平安京の物語としての「宇治拾遺物語」』 廣田収／著	国文学 解釈と教材の研究 50(4) 2005
『説話文学のおもしろさ—宇治拾遺物語に登場する女性たち』 平城隆雄／著	九州大谷情報文化 32 2004
『「宇治拾遺物語」「世俗説話」の研究』 廣田収／著	人文学(同支社大学) 174 2003
『「宇治拾遺物語」観音靈験譚に見る民衆性について』 都丸敦生／著	専修国文 72 2003
『「宇治拾遺物語」冒頭話の解釈』 佐尾希／著	同志社国文学 57 2002
『「宇治拾遺物語」における同話と類話』 廣田収／著	同志社国文学 56 2002
『「宇治拾遺物語」の涙の背景』 佐藤茂樹／著	広島女学院大学国語国文学誌 31 2001
『「宇治拾遺物語」の編纂と物語の表現』 廣田収／著	人文学(同支社大学) 170 2001
『宇治拾遺物語の語彙と文体』 藤井俊博／著	同志社国文学 54 2001
『「宇治拾遺物語」編成における創作性』 稲見得則／著	古典遺産 50 2000
『「宇治拾遺物語」編者の位置』 新聞水緒／著	花園大学国文学論集 22 1994

各説話が、童話や絵本などになっています

資料名	請求記号
『宇治拾遺ものがたり(岩波少年文庫)』 川端善明／作 岩波書店 1995	91.3/カ7(1200324448)
『瓜と龍蛇(いまは昔むかしは今 1)』 網野善彦ほか／編 福音館書店 1989	91/アミ(1200188637)
『わらしべ長者(岩波世界児童文学集)』 木下順二／作 岩波書店 1994	90/イ7(1200293031)
『空をとんだ茶わん(日本の古典童話)』 那須田稔／編著 小峰書店 1967	91.3/ソラ(1300013321)
『鬼と仏と人間の小さな物語(平凡社名作文庫)』 川端善明／著 平凡社 1978	91.3/カ7(1300008289)
『こぶとりじい(幼児みんな絵本)』 宮川ひろ／ぶん ほるぷ出版 1985	E/ミタ(1200047809)
『腰おれすずめ(民話こころのふるさとシリーズ)』 清水達也／ぶん 佼成出版社 1993	E/ムラ(1200343042)

改作による小説もあります

資料名	請求記号
『鼻・芋粥(芥川竜之介全集 1)』 岩波書店 1995	918.68/A39/1(1102845623)
『地獄変(芥川竜之介全集 3)』 岩波書店 1996	918.68/A39/3(1102845649)
『龍(芥川竜之介全集 4)』 岩波書店 1996	918.68/A39/4(1102845656)